

令和元年度事業報告について

事 業 報 告

当法人の令和元年度の事業執行概要は、次のとおりです。

1 会議の開催

(1) 理事会（2回開催）及びみなし決議に関する理事会

① 第1回理事会

開催日 令和元年5月29日（水）

場 所 石狩商工会館

石狩市花川北6条1丁目5

議 題 報告第1号 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告について

議案第1号 平成30年度事業報告について

議案第2号 平成30年度収支決算報告について

議案第3号 平成30年度監査報告について

議案第4号 令和元年度定時評議員会の開催について

② 第2回理事会

開催日 令和元年10月30日（水）

場 所 石狩商工会館

石狩市花川北6条1丁目5

議 題 報告第1号 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告について

報告第2号 令和元年度前期事業執行状況について

議案第1号 令和元年度第1回臨時評議員会の開催について

③ みなし決議に関する理事会

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

議案第1号 令和2年度事業計画（案）

議案第2号 令和2年度収支予算（案）

議案第3号 石狩市防災まちづくり協会就業規則の一部改正（案）

議案第4号 石狩市防災まちづくり協会防災専門官就業規程（案）

理事会の決議があったものとみなされた日

令和2年3月16日

(2) 評議員会

① 定時評議員会

開催日 令和元年6月14日（金）

場 所 石狩市花川北コミュニティセンター

石狩市花川北3条2丁目198-1

- 議 題 報告第1号 平成30年度事業報告について
議案第1号 平成30年度収支決算報告について
議案第2号 平成30年度監査報告について
議案第3号 理事の補充選任について

② 第1回臨時評議員会

- 開催日 令和元年11月12日(火)
場 所 石狩商工会館
石狩市花川北6条1丁目5
議 題 議案第1号 評議員の補充選任について

2 事業の実施状況

市民及び事業所関係者が安心して暮らせる社会を推進するため、防災意識の普及及び防災対応力の向上に資する事業を次のとおり実施した

I 公益目的事業

1 防災意識の普及啓発に関する事業

(1) インターネットを活用した情報提供事業

インターネット(ホームページ)を活用し、救急救命講習や自主防災組織訓練の案内及び協会の事業概要のほか、防火防災に関する情報の提供を行った。

(2) 防火・防災強化週間に関する普及啓発

春季・秋季火災予防運動期間に、石狩市及び石狩消防署と連携し、防火防災に関する啓発ポスターを配付し、市民の防火防災意識の向上を図った。

- ・全道春の火災予防運動ポスター掲示(石狩市内59か所)4月18日
- ・全国統一標語ポスターの掲示(石狩市内59か所)6月19日~20日

(3) 石狩防災フェスタ2019の開催

日 時: 令和元年7月28日(日) 午前10時00分~午後3時00分

場 所: 石狩市総合保健福祉センター(りんくる)

協力機関: 石狩市、石狩北部地区消防事務組合石狩消防署、石狩北部地区消防事務組合石狩消防団、陸上自衛隊滝川駐屯地第10即応機動連隊、北海道札幌方面北警察署、(一社)日本自動車連盟札幌支部、石狩市社会福祉協議会、石狩市防災マスター、ボランティア

参 加 者: 市民約2,800名

(4) 防火・防災意識啓発事業

実施総回数	8回
-------	----

市内の自主防災組織等が行う各種防災訓練の場を活用するほか、市役所及び支所のロビーなど、不特定多数の人が集まる場所に、防災パネル（火災予防に関する情報、地震・津波・洪水による被害状況等）をはじめ非常用食料品及び非常持ち出し袋等の展示を通し、防災思想の普及啓発を図り、過去の震災の教訓を風化させない取り組みを行った。

- ① 花川南睦美会館（5月26日）
自主防災組織訓練において、防災用品の展示を行った。
- ② りんくるロビーにてパネル展を開催した。（7月28日）
石狩防災フェスタ2019の開催中に、りんくるロビーにおいてパネルの展示を行うとともに、防災用品の展示コーナーを設けて、家庭で備える非常時備蓄品・持出品、市の防災備蓄品、自主防災組織防災資機材の紹介を行った。
- ③ 花川中央団地集会所（8月31日）
自主防災組織訓練において、防災用品の展示販売を行った。
- ④ 図書館ロビーにてパネル展を開催した。（9月3日～9月10日）
図書館ロビーにおいてパネルの展示を行うとともに、防災用品の展示コーナーを設けて、家庭で備える非常時備蓄品・持出品等の紹介を行った。
- ⑤ 厚田支所ロビーにてパネル展を開催した。（9月10日～9月17日）
厚田支所ロビーにおいてパネルの展示を行うとともに、防災用品の展示コーナーを設けて、家庭で備える非常時備蓄品・持出品等の紹介を行った。
- ⑥ 浜益支所ロビーにてパネル展を開催した。（9月17日～9月24日）
浜益支所ロビーにおいてパネルの展示を行うとともに、防災用品の展示コーナーを設けて、家庭で備える非常時備蓄品・持出品等の紹介を行った。
- ⑦ 緑苑台小学校（9月29日）
自主防災組織訓練において、防災用品の展示を行った。
- ⑧ こども未来館あいぼーと（11月24日）
科学の祭典において応急手当講習を行った。

2 防災対応力の向上に関する各種講習・訓練指導に関する事業

(1) 自主防災組織推進事業

① 自主防災組織の設立

花川中央団地町内会において自主防災組織が設立されたことから、訓練計画等の説明を行った。

② 自主防災組織訓練等の推進

実施総回数	99回	5,783人
-------	-----	--------

地域防災力の向上を図るため、町内会・自治会及び石狩市防災マスターと連携して自主防災組織訓練等を行った。

【訓練種目】

・救急応急処置訓練、初期消火訓練、防災資機材取扱訓練	20回
・発災対応型訓練	1回
・防災講習会、ビデオ上映	30回
・避難所運営ゲーム（HUG）	1回
・防災運動会	6回
・避難所運営訓練	16回
・救急入門コース	1回
・普通救命講習Ⅰ	1回

③ 防災マスター活動の推進

市民参加による自主防災組織活動の推進を図るためには、防災まちづくり協会と防災マスターの連携を密にするとともに、これまで以上に防災マスターが活動しやすい環境の整備を進めることが重要であることから次の事業を行った。

ア 防災マスター登録者の増員

- ・令和元年度は、13名が新たに防災マスターとして登録し、北海道が行った研修会の交通費の一部を助成した。

イ 防災マスターの活動機会の確保

- ・これまで実施した自主防災組織訓練に防災マスター、協会職員が参加し訓練指導を行った。

ウ 防災マスター研修会の支援

- ・防災マスターは月2回研修を行っているが、協会職員も参加して訓練の連携を図った。

エ 訓練参加にかかる謝金の支給

- ・自主防災組織訓練に参加した防災マスターに延べ114名分、114,000円を支給した。

オ 自主防災組織の支援

自主防災組織を設立し登録がなされた町内会及び自治会に対して、自主防災活動を推進するため必要な資機材の支援を行う。

- ・花川中央団地自主防災会に対して、防災資機材の貸与を行った。

(2) 救急救命講習事業

実施総回数	123回	2,071人
-------	------	--------

法令等に基づき、AEDを活用した心肺蘇生法や大出血時の止血法、気道異物除去の対応などを中心とした普通救命講習や専門的知識や技術を習得する資格講習を実施した。

ア 応急手当普及講習	
・救命入門コース（1回 1.5時間）	8回
・一般救急講習（1回 1.5時間）	31回
・普通救命講習Ⅰ（1回 3時間）	16回
・普通救命講習Ⅱ（1回 4時間）	3回
・上級救命講習（1回 8時間）	1回
イ 資格講習	
・普及員再講習（1回 3時間）	1回

(3) 小中学校及び高等学校における救急救命講習について
 緑苑台小学校5年生71名に対して、救命講習（救命入門コース）を行った。
 なお、中学校及び高等学校にあっては、後期に実施する予定である。

(4) 防災講習会・研修会等の実施

実施総回数	3回
-------	----

地域・団体からの要請に応じ、地震に対する日頃の備えや災害が起きたときの対応力などについて講習会を実施した。

- ① 北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩（8月27日）
- ② 手話通訳問題研究会（7月21日）
- ③ 民生委員児童委員連合協議会障がい者福祉部会（10月12日）

(5) 社会福祉施設等の避難確保計画の作成及び訓練実施の支援

実施総回数	1回
-------	----

社会福祉施設（児童等が利用する施設）に対して、水防法及び土砂災害防止法の規定により、作成が義務づけられている避難確保計画の作成の支援を行った。

- ① 特定非営利活動法人こども・コムステーション・いしかり

Ⅱ 収益等事業

1 防災物品等の斡旋・販売事業

非常用食料品、非常用持出品、消火器、住宅用火災警報器などの防災用品の斡旋販売等を行った。

販売総数	1,106点
------	--------